



1. 卒業式 (総務課より)



3月4日(月)卒業証書授与式が執り行われ、6名の生徒が帝京ロンドン学園を無事に巣立っていきました。卒業した皆さんの新しい門出に幸あらんことを、職員一同心より祈っております。

また、2022年度より取りかかってきた校歌がいよいよ完成し、この卒業証書授与式の場をかりて披露いたしました。校歌披露については、制作に携わっていただいた山本友樹さんよりご紹介をいただきました。この様子は、動画配信いたしますので、ぜひご覧ください。また、山本友樹さんがBS朝日の「自分流 知の探究者たち」という番組の取材を受けました。この番組内で、本校の校歌制作についても放送されます。



2. 3学期終業式 (総務課より)



3月4日(月)3学期終業式が行われました。春休みは、年度が変わる節目のタイミングです。大きな成長を遂げるためにもきちんと振り返り、新学期を迎えてほしいと願っています。来年度の始業式は 4月9日(火) です。



3. バルセロナ研修旅行（研修旅行担当より）



2月4日（日）から4泊5日でバルセロナへの研修旅行へ行ってきました。事前学習ではスペインの歴史や文化についての調べ学習で深く学んだ後に、旅行中の半日行動計画をグループ毎に考え、プレゼンをして選ばれた水族館～モンジュイックの丘へ登る行程を組み込みました。しおり制作や旅行後の振り返りフォーム作成など生徒中心で成し遂げた行事となりました。その他ガウディのモザイクアート、聖書に、スペイン語・カタルーニャ語など、教室で学んだことを、本物に触れて体験する最高の機会となりました。圧巻のサクラダファミリア大聖堂や情熱のフラメンコは、一生涯忘れぬ思い出となることでしょう。

<生徒の感想より>

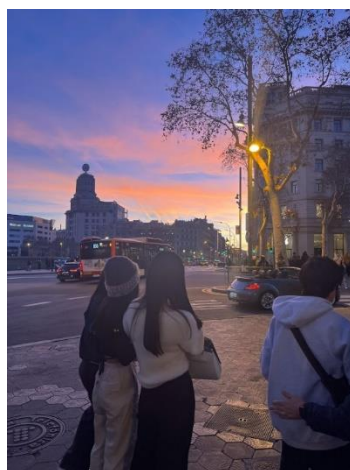
（1日目）今日はゴシック建築ツアーに行きました。そのツアーで、ゴシック建築のことや歴史などを学ぶことが出来ました。特に印象に残っているのは、ユダヤ人の迫害された経緯です。ブラックペストが流行った時に、キリスト教の人々が多くなくなり、ユダヤ教、イスラム教の人々が全く亡くならなかったということを、キリスト教徒が恨み、ユダヤ人を迫害したというものでした。このツアーでは、ゴシック建築以外に、歴史についても学べて、とても面白く、歴史の授業みたいでした。

（2日目） I went to the Sagrada Familia for the first time. When I saw inside of it, I was so impressed because the ceiling's shape was like sharply and circles besides, it looked like the sun so I wonder Gaudi wanted to image the sun. I also saw the Park Guell that benches were pretty and that was bigger than I thought. I expected there were playground equipment or something at that time though.

（3日目）今日は科学博物館とバルセロナミュージアム、フラメンコを見に行きました。科学博物館では、宇宙のことについて学び、ワニやカピバラを見ました。バルセロナミュージアムでは、バルセロナの歴代選手のユニホームや、プレーしている映像や、サッカーの歴史などを学べました。フラメンコは、迫力がすごく動きがダイナミックで、とても躍動感を感じました。

（4日目） カサ・ミラとカサ・バトリヨに行きました。ふたつともガウディが作ったものですが、それぞれに特徴があって、比較できて良かったです。カサ・ミラのペランダの景色が最高でした。

（5日目）バルセロナ大聖堂でミサをやっていたら、隣で心から神を感じている人がいました。手が冷たく、花粉で体調もすぐれないと語ってくれました。より神を身近に感じとれているようでした。やはりバルセロナ大聖堂には神がいるようです。確かに神々しく、12世紀の建築美を堪能出来ました。





4. 上海日本人学校との交流授業（教務部より）

1月22日（月）と2月1日（木）に上海日本人学校とオンラインの交流を行いました。異なる地域に暮らす同世代との共通点や相違点を知ったり、同世代の目線から見た世界の状況について情報交換したりすることで、世界への見聞を広げ、多角的に本校での学びを深めることが目的です。

グループに分かれて交流を行い、高校生が考えたテーマで盛り上がり、終了時間まで話が尽きることはありませんでした。

【高校生が考えたグループでのテーマ】

- ・そちらで流行しているものは何ですか。
- ・現地の学校との交流などはありますか。
- ・文化祭など日本と同じような行事をしていますか。
- ・中国に対する印象はどうか。
- ・上海日本人学校は中国語が普段の授業にありますが、他にどのような特色のある授業がありますか。
- ・日本の大学と海外の大学どちらへの進学を考えますか。



【本校生徒の感想や気づき（一部抜粋）】

- ・違う国でも校則が同じだったり、共通することがあったりするのだと思った。
- ・上海日本人学校はほとんど駐在の生徒だったが、ロンドン学園は自分で選択した生徒も多くなる。
- ・同じ年でも違う言語を習得している子がたくさんいて、頑張っているのは自分だけじゃないと思った。
- ・日本語で異文化の人と交流することで、英語で話すよりもより具体的に深い話が出来た。



5. 水曜コース3 学期授業報告（水曜コース担当より）

水曜コースでは、引き続きグループでのCAS活動を行っています。Creativity（創造性）、Activity（活動）、Service（奉仕）の中から、特にやってみよう活動を選んで、4つのグループに分けられました。生徒はグループで話し合って活動内容を決め、事前の調査を行ったり、ボランティアの受け入れ先とメールや電話で確認をとったりしました。また、食材の調達や施設・交通手段の予約も自分たちで行い、活動後には振り返りや反省も行いました。最終日の活動報告会で、他のグループと活動を共有しました。この一年間で、一つの活動を成し遂げるために様々な準備が必要なこと、仲間やサポートの大切さ、やったことのないことに挑戦する姿勢を、それぞれ身につけることができました。卒業後や新年度には、ここでの経験を生かして、楽しく学びを続けていってほしいと思います。

Group Creativity (キャラ弁作り・バレンタイン救出大作戦)



Group Activity (アイススケート体験・動物園見学)



Group Service 1 (イギリスの緑を守りたい)



Group SS (高齢者施設に訪問して日本文化を広めたい)



6. IT 研修会 (情報化推進室より)

1月26日(金) LHR 時に Zoom を利用して、日本在住の講師による情報モラル講話を全生徒に実施しました。SNS 上で誰もがいつでもコメントや意見を書きことができる時代ですが、一方で、相手の顔が見えないことから、心ない言葉を書いてしまう人も多くいます。他人事ではなく、私たちがいつ相手の心を傷つけてしまうかわかりません。

この学習では、普段「意識しないことを意識する」というテーマで進められました。動画を視聴し、それに対して思ったことや感じたことを Jam board 上に書き出し、グループごとに協力して整理する活動を行いました。対話を通して学んだことや気づきを表現する方法として、「標語」にまとめ、それを全体で共有しました。今後も倫理的な判断力を持ち、SNS を活用してほしいと願っております。

★Let's have a discussion!! ~D group

道徳の授業

批判的・建設的な意見交換は、持つ。SNSで発言する際には意識が伝わることを理解する。

倫理観の授業を小学校～高校で必修にする

アプリをインストールする際の規約に同意させ、中国のような情報規制社会にする。

ネット上で悪口をいふ人がいるという事実をどう扱うか

書き込みが会とすると思わなかったのか

SNSは仲間内でのやり取りが主で、匿名性があるから、書き込みやすいのか

なぜ人は共感を見めるのか

人は共感や賛美を求め生きている。

匿名性が高いことで、匿名性があるから、書き込みやすいのか

SNSは匿名性が高いから、書き込みやすいのか

SNSは匿名性が高いから、書き込みやすいのか

SNSは匿名性が高いから、書き込みやすいのか

リテラシー、守らなければ、身を滅ぼす

母親が、ネットを否定し、耳が痛い

気をつける 見えない奴らに 見られてる

ほんごかな 他のサイトで 再確認

書き込みは人とのつながり、傷つける

書き込みで悪化されるな、その心

安全を意識しないと後悔する

誤情報、信じる奴が、馬鹿を見る

7. キャリアガイダンス 卒業生と語る会 (進路指導部より)

2月19日(月) LHR に開催された「卒業生と語る会」では、卒業生4人がオンラインで参加し、大学生活や学業、これまでの経験について在校生たちに話をしてくれました。在校生が将来の進路や卒業後の展望について考える契機となることを目的に、今回この会を設定しました。

当日は学年ごとに卒業生との交流が行われました。質疑応答では在校生から多くの質問が寄せられ、有益な情報が得られたのではないのでしょうか。特に3年生は、間もなく新たなステージに進むため、新生活をイメージし具体的な内容を質問

していました。1、2年生は進級することで、より進路活動が加速していきます。春休みはしっかり自分の進路と向き合う時間を作ってほしいと思います。



8. 生徒総会 (生徒会より)

2月12日(月)今年度最後の生徒総会が行われました。各クラス、各委員会から今年度の活動報告が行われました。今後も生徒会メンバーを中心に、学園をより良い方向に導いてほしいと願っています。



9. 週末ホームステイ報告 (渉外課より)

It was such a sensational homestay for me. I watched a movie and TV show which was comedy with host family. What's more, I talked about manga with Cerys because we had in common with manga, so it was popping. She was amazing and considerate and pretty! Everyone kindly talked to me a lot, so I didn't feel uneasy. I also went for a walk in Cliveden on Sunday that was good. we played board games talking every night such as UNO, Bingo that was so exciting for me. Besides, I did bowling as well. I didn't expect like that precious opportunity, and I had not talked to British people so often in my life, so I was impressed through this weekend homestay. (KO2)



I spent really nice time with host mother, Sally.
First day, I played some card game and Jenga with her.
I also watched NHK world and I talked about Japanese culture together. Second day, we went to post office to buy newspaper that have free ticket of Cliveden. After that we cooked some pistachio and dry fruits cookies. It was so brilliant. Then we visited cosy town and have a lunch with sally's friends. Their speaking were really quickly however they were so kind. That's way I could enjoy. Last day, we went to Cliveden for walking. Cliveden has a lot of nature and really nice flowers. So I enjoyed them very much!
This opportunity was second time for me. But talking one-to-one who British people was first time. It became good experience for me, and it defintory improved my English skills. (KO2)



10. 現地校（セントバーナード校）交流（KBKより）

KBKはSt Bernard's Schoolと月に一回交流をすることを目標として、この一年間交流を続けてきました。2月20日（火）は最後の交流日で、St Bernard's Schoolを訪問しました。クリスチャンには、イースターまで質素な食事をするので、棚の中の食料を使い切るために、パンケーキを作る「パンケーキディ」という習慣があることから、この日の交流では皆でパンケーキを作りました。3年生にとってはこれが最後の交流で、仲良くなった皆とこれまでの思い出を語りあったり、連絡先を交換したりしていました。この交流を通して、生徒たちがイギリスで一生の友を得ることができたことは本当に嬉しいことです。来年度も引き続き、この交流活動を続けていきたいと思えます。



11. 各コースより

サッカーコース

先日のTactic Leagueをもって、今年度の活動が無事終了しました。今シーズンからUnited Selectとの提携が始まり、選手たちはそれぞれのレベルに合った環境で、Tactic LeagueやBeaconsfield town FC U-18といったチームで試合や練習に取り組みました。その他に、コーチングプログラムの一環として、今年度から始めたロンドン日本人学校への指導実践も行いました。事前にコーチングプランを立て、初めて笛をくわえ指導にあたった時には、戸惑いもあったようですが、回数を重ねるごとに自信が出てきたようです。次年度は英語での指導実践をする予定です。4月からはサッカーコースの後輩もでき、さらに人数が増えるので、より幅広い活動ができることを楽しみにしています。



アートコース

今年度最後のISCAによる授業では、Ko 1はArt&Designの授業で、木炭を使って人物画の1分間ドローイングを行いました。授業前に行う30分間デッサンの取り組みも、毎週1回行っています。Fashion&Textileの授業では、「形」

と「偶然性」に焦点を当て、自然物を使った版画の実験に取り組みました。Ko2 は Fashion & Textile の試験に向けて、コースワーク課題と試験の準備を同時進行で行いました。

その他の曜日の授業では、Ko1 は堆朱のペーパーナイフ制作や次年度の準備として漆工芸の下地塗りを進めています。Ko2 は美術史に引き続き建築史を学び終え、次年度の課題の油絵に向けて、キャンバス貼りに挑戦しました。

来年度もたくさんの素材や技法に触れ、芸術を通して得られる知識や心の豊かさ、感性を伸びやかに育てていく学びの場を提供していきたいと思えます。



1 2. 寮便り

おかげさまで、2023 年度を無事に終えることができました。3 学期は、パワーアップした寮執行部が中心となり、毎週のミーティングで、より良い学園寮をめざして議論を重ね、寮運営を行ってきました。最後の寮生会でも、さまざまな趣向を凝らした企画の甲斐もあって、成功裡に終わることができました。



1 3. 帝京ウインブルドンテニス大会実施報告 (テニス部より)

天気予報では当日雨とのことでしたが、皆の強い願いが通じ、午後から晴れてテニス交流を実施することが出来ました。多くの生徒、卒業生、教員、保護者の方々が参加してくださいました。コートでは観客の応援や笑い声が響き、帝京ロンドン学園らしい心暖まるテニス交流となったと思います。

1 4. 保健室より

長かったような短かったような 2023 年度が終わり、春休みを迎えました。卒業した 3 年生の皆さんは、これからもぜひ自分の心身の健康に気を配りながら、4 月からも元気に過ごしてってください。皆さんの歩みを応援しています！

1,2年生の皆さんは、1年間の疲れもあると思いますので、春休み中に少しゆっくり休養し、また4月から元気に過ごせるように、体調を万全にして新学期を迎えてください。

15. 英語科より

○ホームステイ・語学学校希望者

来年度夏休みに英国に残ってホームステイ／語学学校通学を希望している生徒には、以下の留学エージェントを紹介しています。ご質問などありましたら、英語科までお知らせください。

リュウガクリンク www.ryugaku-link.com

ロビンエデュケーション <http://www.robineduuk.com>

○現地校通学希望者

学園では学園代表として、夏季休暇に入ってすぐの1週間程度、ホームステイをしながら近隣の現地校に通うプログラムを用意しています。本プログラム参加に興味がある場合は、新年度開始後すぐに英語科までお知らせください。



***** 今月の一枚 *****



イギリスの空へ。

帝京ロンドン学園の Instagram は [コチラ!](#) ▶▶▶



編集後記

お陰様で、無事学園の1年間が終わりました。来年度も帝京ロンドン学園は、どんどん進化し続けます。引き続き、学園通信を通して、学園の息吹を感じ取っていただけたらと思います。

